

**Fifty Years of Snoopy**  
(スヌーピーの 50 年)

**P.15**

このページのキャラクターをあなたは知っていますか？

それらはチャールズ・シュルツによって創られた。彼は 2000 年に亡くなったが、彼の続き漫画は世界中で今も愛されている。

**P.16**

私の絵の多くは、自分の経験から来るものである。

私が 13 歳のとき、両親は私に白黒の犬を買ってくれた。

この犬が、スヌーピーのモデルとなった。

私は、主人公をチャーリー・ブラウンと呼ぶことに決めた。

私は、チャーリー・ブラウンという名の男性と一度仕事をしたことがあり、彼は私の仲の良い友人となった。

ルーシーは本物の人ではない。  
彼女は私の一部だ。

時々、私は失礼なことを言いたい時があり、ルーシーを通じてこれらの気持ちを表現することができるのだ。

チャーリー・ブラウンの幼い赤毛の少女に対する恋さえ、私自身の人生に基づいている。

私は若かった時、そのような少女に恋をした。

彼女にプロポーズしようとした時、彼女は他の人を選んだ。

それは、私の心を悲しみに沈めた。

**GR 5** 私はロング・ジョンという男性に出会った。

**IE 12** エリックが来たとき、私は家を出ようとしていた。